

## 手のしびれ



しばらく手のしびれが続いています。  
原因疾患と治療法について教えてください。



手のしびれが生じる原因として最も多い疾患は手根管症候群です。手根管とは手首の部分にある骨と靱帯(じんたい)に囲まれた空間で、指を曲げる9本の腱(けん)と正中

神経が通過しており、この神経がいろいろな原因で圧迫されて起こるのが手根管症候群です。しびれの部位はさまざまですが、親指から薬指の半分までにしびれが出現し、小指にはしびれがないのが典型的です。症状が進行すると親指の筋肉が痩せて力が入らず、物がつまみにくくなります。診断は症状や診察での所見に



加えて、神経伝導速度検査によって得られます。その他、頸椎(けいつい)ヘルニアや血行障害によることもありますので、磁気共鳴画像装置(MRI)や血管の評価を行うこともあります。

治療は注射、飲み薬、装具などですが、症状の改善が見られないときや、進行している場合には手術治療が行われます。手術は内視鏡を用いた短時間での小侵襲手術等ですが、まずは専門の医師にご相談ください。



フレックタリミック  
院長 中島 紀綱さん

高知市高須新町4-3-20 TEL088-882-8313 (整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科)